

編 集 後 記

「おしりかじり虫」におしりをかじられた日本消化器外科学会？

本誌12月号が会員の皆様に届く時は、2007年が終わろうとしている頃です。この編集後記を書いている時に、今年の流行語大賞の候補語60語が発表されました。今年の流行語大賞の最右翼は、NHK みんなのうたで大ヒットした「おしりかじり虫」です。この虫はおしりをかじるのが大好きな妖精で、かじられた人はとても元気になるそうです。今年の運動会や文化祭では最も話題になったダンスソングです。

今年の日本消化器外科学会の話題としては、(1) 消化器外科専門医が「がん治療認定医」として承認されずに継続審議になったこと、(2) 本学会が日本消化器関連学会機構 (JDDW) に参加を検討していること、(3) 消化器外科専門医に対するアンケート調査を行ったこと、などです。このうち、最も話題になったのが、本学会の消化器外科専門医が、“がん治療認定医機構「がん治療認定医」としての承認を受けられずに継続審議となったことです。この結果を受けて、日本消化器外科学会はがん治療認定医機構が提起している条件を消化器外科専門医制度に取り込むことにより、消化器外科専門医であれば「がん治療認定医」の資格を兼ねることが出来るように対応しています。さらに、本学会独自の「消化器がん外科治療認定医」の構想を練っているとのこと。

いずれにせよ、がん治療認定医機構の「おしりかじり虫」が、日本消化器外科学会のおしりをかじったのですから、かじられた本学会はとても元気になるのではないかと思います。私も「おしりかじり虫」におしりをかじられたい今日この頃ですが、皆さんも「おしりかじり虫」におしりをかじられて元気になりましょう。

(安田秀喜)